

## 小学校第3学年 道徳科学習指導案

児童数 29名

指導者 中平 早紀

### 1 主題名

いろいろな命【生命の尊さ】小学校 中D (18)

### 2 ねらいと教材

#### (1) ねらい

ヒキガエルを助けたロバの姿を見たアドルフの心情の変化を考えることを通して、様々な生命を大切にしようとする態度を育てる。

#### (2) 教材名

「ヒキガエルとロバ」(文部科学省「わたしたちの道徳」小学校3・4年)

### 3 主題設定の理由

#### (1) ねらいや指導内容についての教師の捉え方

本指導内容は、生命あるすべてのものをかけがえないものとして尊重し、大切にすることに関するものである。

生命の尊さを概念的な言葉で理解するとともに、自己との関わりで、生きていることの素晴らしさや、生命の尊さを考え、自覚を深められるように指導する必要がある。

生命は唯一無二であることや、自分一人のものではなく多くの人々の支えによって守り、育まれている尊いものであることについて考えたり、自分と同様に生命あるもの全てを尊いものとして大切にしたりしようとする態度を育てたい。

#### (2) 児童のこれまでの学習状況や実態と教師の願い

この段階の児童は、現実感をもって死を理解できるようになるため、生命の尊さをより明確に感じ取ることができるようになってくる。本学級の児童は「目の見えない犬」の教材において、子犬を守る人々の思いについて考えることで、命あるものを大切にしようという気持ちや、自分の命もまた、支えられているということについて考えてきた。日常生活の中では、昆虫などを大切に育て、一生懸命お世話をしようとしたりする半面、それらの命を尊いものとして大切にしていない行動も見られる。生命の尊さについて考え話し合うことで、すべての命を大切にしようという気持ちを、児童自身が実感できるようにしたい。

#### (3) 使用する教材の特質や取り上げた意図及び具体的な活用方法

本教材は、ヒキガエルの命を必死に守ろうとするロバの姿を見たアドルフの心情の変化を考えることを通して、様々な生命を大切にしようとする態度を育てるというねらいにせまるものである。ヒキガエルを見つけたアドルフたちが、小石を投げつけて遊んでいたところに通りかかったロバが、傷ついたヒキガエルをひかないよう、力を振り絞ってその命を守る。命に対する二者の考え方の違いを比較することで、小さな命も大切にするというロバの行動に焦点を当てて、命の大切さについて考えさせたい。また、アドルフたちの心情の変化から、すべての命が尊く、大切にすべきものだという点について、考えを深められるようにしたい。

#### 4 学習指導過程

	学習活動	主な発問と予想される児童の反応	指導上の留意点
導入	1 生き物を育てた経験を話し合う。	○これまでに、どんな生き物を飼ったことがありますか。どんな気持ちでお世話をしましたか。 ・犬 ・モンシロチョウの幼虫 ・元気に育ってね	・自分たちの経験を話し合い、児童のもつ生き物を大切にする気持ちを確認し、価値への方向付けをする。
展開	2 教材を読んで考え、話し合う。	○アドルフたちは、どんなことを考えながらヒキガエルに石を投げつけていたでしょうか。 ・気持ち悪い ・つぶしてやる  ○ロバが荷車を引いてやってきたとき、アドルフたちはどんなことを考えていたでしょうか。 ・おもしろそう ・かえるがつぶれるぞ ・もっとやれ  ○ロバはなぜ進むのをやめて、ヒキガエルを守ったのでしょうか。 ・苦しそうにしているから。 ・ヒキガエルを死なせたくないから。 ・頑張っているから。 ◆どうしてすごく大変なのに新しい轆を作ったのでしょうか。 ◆ロバとアドルフたちは、命に対して思っていることがどのように違っていますか。	・映像で場面絵を提示しながら教材を読み、場面ごとの内容をとらえやすくする。 ・動作化させることで、アドルフたちの気持ちに共感しやすくする。  ・アドルフたちが、自分より弱いものや小さな生き物の命を軽く考えていることを押さえる。  ・疲れ切っているロバの状況を押さえながら揺さぶることで、アドルフたちの行動と対比させるようにする。
	3 命の大切さについて考える。	◎手から石が静かにすべり落ちたとき、アドルフはどんなことを考えていたでしょうか。 ・なんてことをしたんだろう ・ロバのように命を大切にしたい ・僕たちは命を大切にしていなかった ・小さな命でも、大切にしないといけない ・命を傷つけてはいけないんだ ◆なぜ石を落としたのでしょうか。 ◆どうして命は大切なのでしょうか。	・ペアで動作化しながら話すことを通して、アドルフたちの心情がどのように変化したのか考えさせる。
終末	4 詩を読み、価値についてまとめる。	○「手のひらを太陽に」の歌詞を読みましよう。 ・虫たちもみんな生きているんだな ・生き物に優しい気持ちをもちたい	・生きているものにはみんな命があり、それらを大切にしようとする気持ちを感じ取らせる。

#### 【評価】

- ・全ての命が尊く、大切なものであることに気づき、これから様々な命を大切にしようと考えている。  
(発言・ノート)